

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	154.79
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	154.69	1.0621	164.25	1.2429	0.6413
SYD-NY High	154.74	1.0680	164.80	1.2482	0.6445
SYD-NY Low	154.17	1.0606	163.94	1.2418	0.6400
NY 5:00 PM	154.40	1.0673	164.78	1.2455	0.6435
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	37,753.31	▲ 45.66	日本2年債	0.2800%	0.0000%
NASDAQ	15,683.37	▲ 181.88	日本10年債	0.8900%	0.0300%
S&P	5,022.21	▲ 29.20	米国2年債	4.9333%	▲0.0507%
日経平均	37,961.80	▲ 509.40	米国5年債	4.6176%	▲0.0794%
TOPIX	2,663.15	▲ 33.96	米国10年債	4.5884%	▲0.0801%
シカゴ日経先物	37,810.00	▲ 685.00	独10年債	2.4700%	▲0.0155%
ロンドンFT	7,847.99	27.63	英10年債	4.2600%	▲0.0355%
DAX	17,770.02	3.79	豪10年債	4.3830%	0.0650%
ハンセン指数	16,251.84	2.87	USDJPY 1M Vol	9.44%	▲0.58%
上海総合	3,071.38	64.31	USDJPY 3M Vol	9.22%	▲0.42%
NY金	2,388.40	▲ 19.40	USDJPY 6M Vol	9.40%	▲0.26%
WTI	82.69	▲ 2.67	USDJPY 1M 25RR	▲1.72%	Yen Call Over
CRB指数	294.44	▲ 2.39	EURJPY 3M Vol	9.19%	▲0.48%
ドルインデックス	105.95	▲ 0.31	EURJPY 6M Vol	9.56%	▲0.30%

東京	東京時間のドル円は154.69レベルでオープン。日経平均株価の続落や一部報道で防衛ラインとして意識されている154円を前に上値重く154円60台でのみ合い推移となった。東京時間引け前にかけてドル売り優勢の展開にドル円も154.46まで下落し、154.59レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、154.59レベルでオープン。特段の材料がない中、方向感なく推移し、結局154.63でNYに渡った。ポンドドルは、1.2445レベルでオープン。英3月CPIが先月3.4%から低下したものの市場予想を上振れ、一時1.2482まで買われる。その後徐々に売られ、結局1.2457でNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は154円台後半でスタート。日経平均株価の軟調な展開や、高水準で推移していた米金利が低下する動きを受け、ドル円は終始上値重い推移が続き、154.63でNYオープン。本日は特段注目の米経済指標の結果発表を控えていない中、午前中は154.60近辺を挟んだ方向感乏しい推移が続く。午後は「日米韓の財務相が外為市場に関して緊密に協議することで合意した」との速報が伝わると、為替介入への警戒感が一段と高まり、154.17まで下落。しかし、その後にFRBによって発表されたページブックでは、「インフレ低下の進展の停滞が懸念されている」との内容が示された事を受け、米金利が戻す展開を横目に、154.40付近までじりじりと値を戻し、その後154.40でクローズ。一方、海外時間のユーロドルは1.06台前半でスタート。米金利の低下や、欧州株高の動きを背景に、ユーロ高の展開となり、1.0636でNYオープン。朝方は米金利が一段と低下する動きを受け、1.0654まで上昇。その後ナゲル・独連銀総裁が「6月利下げの可能性は高まった」との認識を示すと、一時1.0630まで反落する場面もあったが、売りは長く続かず、その後1.0650手前近辺まで切り返す。午後ユーロ買いの流れが続き、終盤にかけては高値の1.0680まで続伸し、その後1.0673でクローズ。

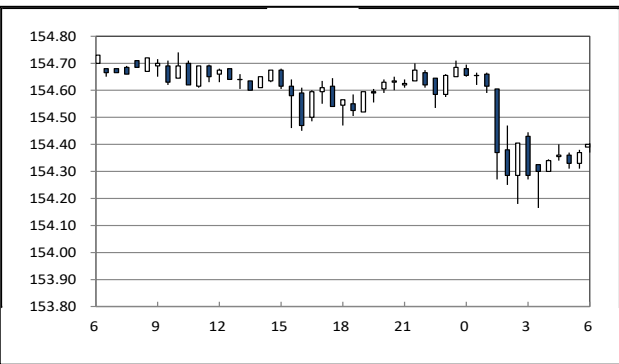
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月17日	08:50	日 貿易収支	3月 ¥366.5b	¥345.5b
	15:00	英 CPI(前月比/前年比)	3月 0.6%/3.2%	0.4%/3.1%
	15:00	英 CPIコア(前年比)	3月 4.2%	4.1%
	18:00	欧 CPI(前年比/前月比)・確報	3月 2.4%/0.8%	2.4%/0.8%
4月18日	03:00	米 ページブック	米経済が2月下旬以降わずかに拡大	

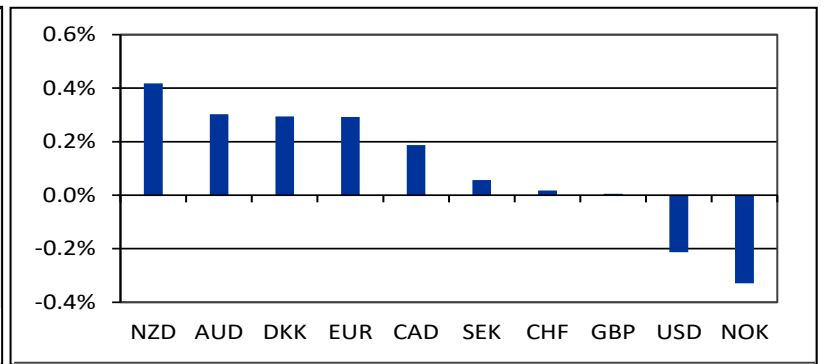
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月18日	08:15	米 ボウマンECB理事 講演	-	-
	10:30	豪 失業率	3月 3.9%	3.7%
	10:30	豪 雇用者数変化	3月 10.0k	116.5k
	21:30	米 フィラデルフィア連銀景況	4月 2.0	3.2
	21:30	米 新規失業保険申請件数	13-Apr 215k	211k
	22:05	米 ボウマンECB理事 講演	-	-
	22:15	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-
	22:15	米 ボウマンECB理事 講演	-	-
	23:00	米 中古住宅販売件数	3月 4.20m	4.38m
4月19日	00:00	米 ポスティック・アトランタ連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	153.50-155.00	1.0600-1.0750	164.00-165.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は海外時間にかけ下落する展開。英3月CPIの結果を受けて対GBPでのドル売りが強まったことや「日米間の財務相が外為市場に関して緊密に協議することで合意した」とのHLに為替介入への警戒感が一段と高まると一時154.17まで下落。その後、ページブックでは、インフレ低下の進展の停滞が懸念されているとの内容を受けドル円は小幅に値を戻し154.40でクローズ。本日のドル円は上値重い展開を予想する。強い米雇用指標やインフレ指標の結果を受けてFRBによる利下げの回数ないし時期が後退している状況下では強いドルが意識されやすいが、昨日は日韓の財務相から足許の急速な通貨安に対して懸念が示されたように日本だけではなくアジア中心に急速なドル高を忌避したい国は多い模様。その為、複数国によるドル売りの協調介入の警戒感が高くなる場合はドルの上値も重くなるだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。